

CONTENTS [目次]

・作業療法士とは？

INFORMATION [インフォメーション]

健診のお知らせ(マンモサンデー・祝日健診)



健康診断を受けましょう

マンモ
サンデー 祝日健診

定期的に健康状態をチェックする健診を行うことで、病気の早期発見・早期治療につながります。
当院では、通常の健診のほか、祝日や日曜日にも実施する健診があります。平日に時間が取れない方もぜひご利用ください。

女性のための健診「マンモサンデー」

2026 10/18 日 || 【対象：女性のみ】

内容

- ・マンモグラフィ
- ・無痛乳がんMRI
- ・子宮頸がん検診
- ・一般健診
- ・胃バリウム検査(胃カメラなし)

乳がん・子宮がんに特化した健診です。高性能MRI装置を使用した「はだけない」「痛くない」「被ばくがない」乳がん検診のご予約も可能です。

平日に健診を受けられない方のための健診

2026 11/3 火 祝 || 【対象：男女】
文化の日 院内健診

内容

- ・市民がん検診
- ・人間ドック
- ・一般健診
- ・胃カメラ

お仕事等で平日の健診が受けられない方のために「祝日健診(文化の日)」を実施します。

健診の予約はこちら

健診予約
専用ダイヤル ▶ 0120-771-804

人間ドックや通常日程の健診予約も承ります。
お気軽にお問い合わせください。

バス停のご案内

当院へバスでお越しの方は、最寄りの「すずかけセントラル病院」または「田尻橋北」のバス停からが便利です。
病院へは、歩行者用の出入り口をご利用ください。



バス時刻表

「小沢渡」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 柏原西			2 田尻橋北 ⇒ 柏原西		
月～金	土・日祝		月～金	土・日祝	
6時	[49]		6時	[49]	[58]
7時	[27]	42	7時	[27]	[42]
8時	[23]		8時	[21]	[21]
9時	[07]	*	9時	[05]	* [03]
10時	[07]	*	10時	[05]	* [04]
11時	[07]	*	11時	[05]	* [04]
12時	[07]	*	12時	[05]	* 04
13時	[07]	*	13時	[05]	* [04]
14時			14時	[05]	* [04]
15時			15時	[05]	* [05]
16時			16時	[05]	* [44] [05] [52]
17時			17時	[21]	[51] [52]
18時			18時	[31]	[51]

「浜松駅」方面行き

1 すずかけセントラル病院 ⇒ 浜松駅			2 田尻橋北 ⇒ 浜松駅		
月～金	土・日祝		月～金	土・日祝	
6時			6時	[09]	55 [26]
7時			7時	[25]	[07] [38]
8時			8時	[10]	28 [19] [57]
9時			9時	[04]	[52] [52]
10時	[45]		10時	[47]	[45]
11時	[45]		11時	[47]	[45]
12時	[45]		12時	[47]	45
13時	[45]		13時	[47]	[45]
14時	[45]		14時	[47]	[45]
15時	[45]		15時	[47]	[49] 学南 [45]
16時			16時	[26]	[44] 学南 [56]
17時			17時	[02]	[34]
18時			18時	[35]	[34]

す：すずかけセントラル病院経由 水：浜松市総合水泳場行 学：開校日のみ運行 南：浜松南高校登校日のみ運行
[]内は超低床/ノンステップ「オムニバス」運行予定(車両整備等により「オムニバス」で運行できない場合があります。)

編集後記

梅雨が明け、夏空が広がる季節となりました。暑い日が続くこの時期は、知らないうちに体へ負担がかかりやすくなります。こまめな水分補給や十分な休息を心がけ、無理せずお過ごし下さい。地域の皆さまが元気に夏を過ごせるよう、当院も健康づくりのお手伝いをしてまいります。





【作業療法とは】

作業療法(Occupational Therapy:OT)とは、病气やけが、加齢、あるいは脳血管疾患などによって生活に不自由が生じた方に対し、「その人らしい生活」を取り戻すための支援を行うリハビリテーションです。

ここでいう「作業」とは、人が生きる上で欠かせないあらゆる活動を指します。食事、更衣、入浴、排泄といった基本的な日常生活動作(ADL)はもちろんのこと、料理、掃除、買い物などの家事、仕事や学業、あるいは心を楽ませる趣味活動や地域社会への参加まで、その人が人生において大切にしているあらゆる活動が対象となります。

身体機能を回復させることはもちろんですが、私たちは「再び自分の力で人生を歩む事ができること」を最大の目標としています。患者様が直面している困難を専門的な視点で評価し、心と体の両面から支える「生活動作の専門職」、それが作業療法士です。

当院の 作業療法体制

当院のリハビリテーション部門に、このたび5名の作業療法士が加わり、総勢21名で各部署を担当しています。若い感性を備えた新しい仲間がチームに参画したことで、より活気ある、質の高いリハビリテーションを提供できる体制が整いました。

私たちは、最新の知見を取り入れた柔軟な発想と、長年培った確かな技術を調和させることで、お一人おひとりの患者様に寄り添った質の高いリハビリテーションを実践しています。さらに、当院の強みとして、聖隷クリストファー大学の教授に臨床指導を行って頂き、個別に症例相談やスタッフの研究に対する助言を頂いています。科学的根拠に基づいた質の高いリハビリを追求し、知識技術の向上に取り組んでいます。

大学、専門学校と 連携した教育的環境

当院は、これからのリハビリテーションを担う専門職を育てる「作業療法士

外来：特に高度なハンドセラピーや社会復帰に向けたプログラムなど、患者様の生活目標に合わせた継続的なリハビリを行っています。

チーム医療の中での 役割

当院では、多職種連携を大切にしています。医師、看護師、理学療法士、言語聴覚士、MSW(医療ソーシャルワーカー)、栄養士と情報を共有し、患者様やご家族の思いを尊重した包括的なリハビリ計画を共有しています。

作業療法士は、患者様を主体とした「生活の視点」をチームに届ける存在です。身体機能だけでなく、退院後の生活や社会参加も見据えた支援を行い、入院中から退院、必要な患者様には外来まで一貫してサポートしています。これからも患者様の「やりたいこと」や、ご家族様の困っている事に耳を傾け、温かいリハビリテーションを提供してまいります。

当院の作業療法士の 専門的介入

当院では、急性期から回復期、地域包括ケア、療養、そして外来に至るまで、患者様の病期や状態に合わせたリハビリテーションを提供しています。

急性期病棟：入院直後の心身の機能が低下しやすい時期において、認知機能の評価と廃用症候群の予防に努めます。特に整形外科領域における「手のリハビリテーション(ハンドセラピー)」に専門的な力を入れており、骨折や

腱断裂などの手術を受けられた患者様に対し、浮腫の管理、医師の処方に応じたスプリント作製、術後早期の機能訓練を行います。痛みを管理しながら適切な固定と運動を並行することで、手指の繊細な機能を最大限に守ります。



回復期病棟：365日体制で日常生活動作の能力向上をサポートします。基本的な動作訓練に加え、定期的な上肢機能と認知機能の評価、脳血管疾患の方に対しては、注意機能・記憶力・遂行機能などの高次脳機能障害の評価と

訓練を重視しています。また、退院後の生活を見据え、自助具の作製、福祉用具の選定、住宅環境の調整など、ご自宅での生活を具体的にイメージした「退院前訪問」を含む計画を立案し、必要に応じたご自宅での生活援助の指導をご本人、ご家族へ行います。



地域包括ケア病棟・療養病棟・障害者病棟：地域包括ケア病棟は退院に向けた介護指導や福祉用具の選定を行い、療養病棟・障害者病棟では、離床やポジショニング、リラクゼーションなどで、精神的な安定を大切にしています。

